

平成29年度 事業報告書

平成29年度の日本経済は、海外経済の緩やかな回復、世界的な情報関連財の需要増加、国内における企業収益の増加や雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調が続きました。しかし、一方では、企業収益が過去最高水準にある中で、企業の設備投資は増加したものの、企業収益の伸びの割には緩やかなものにとどまっている状況なども見られました。

栃木県内においても、海外経済の景気の下振れや為替・原油価格の動向など、地域経済に影響を与える要因に注意する必要があるものの、各種政策の効果や雇用・所得環境の改善等により、地域経済が着実な景気回復へ向かうことが期待されています。

このような中、当センターは地域産業の発展を支援する公益財団法人として、地域企業のための「新技術導入、課題解決等を支援する事業」、「経営等刷新支援事業」、「製品の展示及び普及に関する事業」など、公益性の高い事業を積極的に行いました。

第1 会 務 報 告

1 理事会に関する事項

区分	期日及び場所	議案番号等	会 議 事 項	備考
1 回	29. 5. 26 地場産センター (特別会議室)	第1号	平成28年度公益財団法人 栃木県南地域地場産業振興センター事業及び決算報告について	承認
		第2号	平成29年度定時評議員会の開催について	決定
		第3号	栃木県南地域地場産業振興センター就業規則の一部改正について	決定
		第4号	栃木県南地域地場産業振興センター職員給与規程の一部改正について	決定
		報告事項1	職務の執行状況報告について	
書面	29. 6. 27	提案事項1 提案事項2	理事長選定について 専務理事選定について	決定 決定

2回	30. 2.19 地場産センター (特別会議室)	第5号	平成30年度公益財団法人栃木県南地域地場産業振興センター事業計画書(案)について	承認
		第6号	平成30年度公益財団法人栃木県南地域地場産業振興センター収支(正味財産増減)予算書(案)及び資金調達、設備投資の見込みを記載した書類について	承認
		第7号	公益財団法人栃木県南地域地場産業振興センター職員退職手当支給規程の一部改正について	決定
		第8号	公益財団法人栃木県南地域地場産業振興センター育児休業等の取扱いに関する規程の一部改正について	決定
		第9号	決議の省略の方法による評議員会のみなし開催について	決定
		報告事項2	職務の執行状況について	

2 役員に関する事項

(1) 役員名簿

平成30年3月31日現在

区分	氏名	新任・再任の別	就任年月日
理事長	和泉 聡	再任	平成29年6月27日
専務理事	岡田 智之	〃	〃
理事	早川 慶治郎	〃	〃
〃	大木 和	〃	〃
〃	深井 孟	〃	〃
〃	田中 文子	〃	〃
〃	関本 充博	〃	〃
〃	土澤 正道	〃	〃
〃	岩原 幸市	〃	〃
監事	江連 伸夫	〃	〃
〃	富田 隆	〃	〃

3 評議員会に関する事項

区分	期日及び場所	議案番号等	会議事項	備考
定時	29. 6.27 地場産センター (特別会議室)	第1号 第2号 第3号	財務諸表等の承認について 理事及び監事の選任について 評議員の選任について	承認 決定 決定

書面	30. 3. 26	提案事項 1	理事の辞任に伴う補欠選任について	決定
		提案事項 2	評議員の辞任に伴う補欠選任について	決定

4 評議員に関する事項

(1) 評議員名簿

平成 30 年 3 月 31 日現在

区 分	氏 名	新任・再任の別	就 任 年 月 日
評 議 員	石井 金吾	再 任	平成 29 年 6 月 27 日
〃	落合 彬久	〃	〃
〃	金井 敏夫	〃	〃
〃	小泉 栄志	新 任	〃
〃	荘司 和男	再 任	〃
〃	福島 靖	〃	〃
〃	松村 貢	新 任	〃
〃	山中 徹	再 任	〃
〃	安西 健	〃	〃

5 職員に関する事項（職員配置表）

平成 30 年 3 月 31 日現在

区 分	職 員 数	職 員 区 分			備 考
		正 規	嘱 託	補 助	
事務局長	1		1		
事務局次長	2	1	1		
総 務 課	2	1		1	
事 業 課	3	2		1	
合 計	本年度	8	4	2	
	前年度	7	4	1	補助 1 名欠員
	増 減	1		1	

6 登記に関する事項

登記年月日	登 記 事 項
平成 29 年 4 月 6 日	評議員及び理事の変更
平成 29 年 7 月 5 日	評議員、理事、代表理事及び監事の変更

第 2 事 業 報 告

<公益目的事業 1>

地域企業の新技術導入、問題解決等を支援する事業

1. 新商品開発能力育成事業

管内に集積するものづくり企業の企画力・開発力の強化を図り、製品の付加価値を上げ、より魅力的な製品づくりを支援するために、個別企業に対しデザインの専門家を派遣しデザインに係る指導を行いました。

また、管内企業へデザイン活用の普及啓発のため、セミナー・相談会を管内商工会議所と共催で開催しました。

(1) 普及啓発事業

第 1 回デザインビズ・セミナー（7 月 11 日）栃木商工会議所

ア. 専門家によるセミナー

テーマ：「デザイナーを生かすために企業がすべきこと」

講 師：有限会社メイユウ経営研究所

鈴木 智

イ. デザイナー活用企業による事例報告 指導デザイナー 2 名

ウ. デザイン相談会

エ. 参加者 15 名

第 2 回デザインビズ・セミナー（2 月 20 日）地場産センター

ア. 専門家によるセミナー

テーマ：「産地で機能するデザインと情報発信」

講 師：(株)糸編 代表取締役・名古屋芸術大学客員教授

宮浦 晋哉

イ. 29 年度派遣実績報告（デザイナー 1 名）

ウ. デザイン相談会

エ. 参加者 14 名

(2) 専門家派遣事業（デザイナー派遣事業）

派遣業種－繊維関係、アルミ・機械金属関係、木工関係

派遣回数－6 社に対し延べ 18 回（希望 32 回）

派遣地域－足利市 3、佐野市 1、栃木市 2

デザイナー種別－プロダクト、グラフィック、インテリア、ファッション等
（登録デザイナー 22 名）

2. 地域産業活性化事業

地域産業に関わる人材確保・養成のために、管内商工会議所と共催で、地域企業における共通の問題解決を図るため、生産管理・品質管理等、生産性向上につながる少人数の勉強会を開催しました。

関東職業能力開発大学校と共催によりセミナーを開催し、技術・生産管理面での研修の厚みを増しました。

これら勉強会を通じて、出席者である事業承継者や幹部社員等同じ悩みを持つ企

業間のネットワーク醸成を図り、事業承継の一助としました。

(1) セミナー事業

セミナー名	とき	ところ	講師	参加者
「なぜなぜ分析基礎」 セミナー	29. 6. 26 ～27	佐野 商工会議所	(株) MxE コンサルティング 中小企業診断士 松嶋 清秀	15名
「なぜなぜ分析応用」 セミナー	29.10.19 ～20	佐野 商工会議所	(株) MxE コンサルティング 中小企業診断士 松嶋 清秀	8名
「技能承継プラン作成」 勉強会	29.11.22	佐野 商工会議所	Yutoku コンサルティング 代表 芳賀 宏一郎	12名
「品質機能展開」勉強会	29.12. 6	小山 商工会議所	地場産センター登録指導員 審査員評価登録機関 JRC 審査員 中村 昌民	10名
「生産改善を成功させる 技術報告書の作成－ Word 中級－」セミナー	30. 1.23 ～24	佐野 商工会議所	関東職業能力開発大学校 教員 岩崎 浩文 他	4名
「初めての 3D プリンタ ー」セミナー	30. 2. 2 ～ 3	佐野 商工会議所	関東職業能力開発大学校 教員 中村 聡 他	5名
「生産プロセス改善のた めの統計解析－Excel 中 級－」セミナー	30. 2. 6 ～ 7	佐野 商工会議所	関東職業能力開発大学校 教授 岩崎 浩文 他	8名
「目標管理」勉強会	30. 2. 9	小山 商工会議所	(株) メック 代表取締役 丹野 喜仁	10名
「儲かる工場」勉強会	30.2.14	栃木 商工会議所	地場産センター登録指導員 審査員評価登録機関 JRC 審査員 中村 昌民	22名

「なぜなぜ分析基礎」・「なぜなぜ分析応用」・「Word 中級」・「初めての 3D プリンター」
「Excel 中級」は、関東職業能力開発大学校と共催

(2) 登録指導員による個別支援事業

登録指導員が、個別企業に対して生産管理、品質管理等の課題解決に向けて支援しました。

・登録指導員による個別企業支援企業数：3 企業／支援回数：15 回

3. 相談事業

(1) 栃木県よろず支援拠点サテライト

国が全国に設置する経営相談所「よろず支援拠点」のサテライトとして、専門家による相談会を実施しました。 毎週金曜日 計 48 日

(2) 宇都宮大学地域共生研究開発センターサテライトオフィス

宇都宮大学地域共生研究開発センターサテライトオフィスとして、更なる高度な技術や他分野の知識を活用したものづくり支援に向けて、担当教官による技術相談の機会を設けました。

(3) 企業に対する支援制度説明会の開催

栃木県と共催で、平成 29 年度補正革新的ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金（ものづくり補助金）制度説明会及び個別相談会の開催や企業に対する申請書作成支援、事業実施企業に対する支援を行いました。

4. 5 S 推進事業

足利流の 5 S（整理・清掃・整頓・清潔・躰）活動を管内の中小企業に定着させ、生産性の向上等を図るため 5 S 勉強会及び 5 S 指導事業を行いました。

(1) 5 S 勉強会

5 S を継続的かつ効果的に運用するために必要な知識の習得と意識の向上、実践力の強化を図りました。

コース名	と き	と ころ	講 師	テ ー マ	参加者
入門コース 1 回目	29. 5.25	地場産 センター	きむら 5S 実践舎 越前 行夫	今日からあなたも 5 S の仲間	44 名
入門コース 2 回目	29. 5.26	地場産 センター	きむら 5S 実践舎 越前 行夫	今日からあなたも 5 S の仲間	41 名
実践者コース 1 回目	29. 8.25	地場産 センター	きむら 5S 実践舎 越前 行夫	あなたもできる楽 しい 5 S	22 名
リーダー コース	29.10.20	地場産 センター	きむら 5S 実践舎 越前 行夫	あなたが進める職 場の 5 S	20 名
コース名	と き	と ころ	講 師	テ ー マ	参加者

実践者コース 2回目	30. 2. 23	地場産 センター	きむら 5S 実践舎 越前 行夫	あなたもできる楽 しい5 S	15名
経営者・経営 幹部コース	30. 3.22	地場産 センター	きむら 5S 実践舎 越前 行夫	5 Sを企業経営に 活かすために	14名

(2) 5 S 指導事業

管内中小企業に足利流 5 S 活動の必要性・効果を P R し、管内中小企業自ら構造改革を行い生産性向上を目指すため、5 S 活動をコンサルタントに委託し事業を推進しました。

委託先：きむら 5 S 実践舎 代表 木村 温彦

企業数：4 社

5. 情報事業

センター事業や国・県その他関係機関・団体等の各種施策等、管内企業の動向等についてホームページ等を通して積極的な情報の提供を行いました。

ホームページの有効活用を図るため、アクセス解析 (Google アナリティクス) のデータを活かしてホームページの更新を随時行いました。

	本年度	昨年度	比較増減
アクセス数	7,802	9,277	△1,475

<公益目的事業 2>

地域企業の経営等刷新支援事業

1. 人材育成事業

企業の未来を支える活力のある人材の育成に役立つセミナーを開催し、人材の育つ企業風土の形成を支援しました。

(1) 人材育成セミナーの開催

それぞれの職種、階層に求められる役割・期待を理解し、その役割を果たし期待に応えるために必要な姿勢・スキルを身につけ、職場で実践できるように指導しました。

コース名	と き	と ころ	講 師	テ ー マ	受講者 数

管理監督者 (足利市中小 企業大学校)	29. 6.15 ～16	地場産 センター	(株) イサオ ファクトリー 細野 浩一	組織で成果が出 せるリーダーを 目指して!	32 名
中堅社員	29. 7.20 ～21	地場産 センター	(学) 産業能率大学 金田 良子	周囲の期待に応 えられる中堅社 員、そして信頼 されるリーダー を目指して!	34 名
営業マン・ 営業ウーマン	29. 9.26 ～27	地場産 センター	(株) エム・イー・エル 佐藤 康二	お客様に信頼さ れ、会社に貢献 できる営業パー ソンを目指し て!	14 名
ものづくり 人材	29.11.16 ～17	地場産 センター	(学) 産業能率大学 山田 弘道	コストの低減・ 改善に前向きに 取組み、現場力 向上に貢献でき る人材を目指し て	22 名
OJT トレーナー 養成	30. 3. 7	地場産 センター	(株) エム・イー・エル 佐藤 康二	自社の未来は、 OJT トレーナー の養成にかかっ ている!	23 名

(2) 足利市中小企業経営管理支援受託事業

ISO マネジメントシステムの効果的な運用を支援するため、内部監査員養成セミナーを開催しました。

セミナー名	と き	と ころ	講 師	テ ー マ	受講者 数
-------	-----	------	-----	-------	----------

ISO9001:2015 内部監査員養成 セミナー	29. 9. 7 ～ 8	地場産 センター	(株)ジェイーヴァック (登録審査機関) 森田 裕之	内部品質監査 員の技能・技術 を習得し、資格 認定に活用し よう！	34名
ISO14001:2015 内部監査員養成 セミナー	30. 1.25 ～26	地場産 センター	(株)ジェイーヴァック (登録審査機関) 森田 裕之	内部品質監査 員の技能・技術 を習得し、資格 認定に活用し よう！	37名

<公益目的事業 3>

地域企業の製品展示及び普及に関する事業

1. 需要開拓事業

管内企業の開発した新商品、新技術等の販路開拓及び産地ブランド品等のイメージアップを目指した産業展等への出展や、地場産品の展示販売を行うことにより需要の拡大、販路の開拓を支援しました。

(1) 第84回東京インターナショナルギフト・ショーへの出展

と き：平成29年9月6日(水)～8日(金)3日間

と ころ：東京都江東区 東京ビッグサイト(東京国際展示場)

出展者：8企業(足利市3社・佐野市1社・栃木市3社・小山市1社)

小間数：8小間

(2) 展示即売コーナーの運営(各種イベント出展分を含む)

(単位：円)

区 分	本年度販売額	前年度販売額	比較増減額
センター販売コーナー	1,169,370	1,313,940	△144,570
各種イベント出展	233,280	248,909	△15,629
合 計	1,402,650	1,562,849	△160,199

(3) 各種イベントへの出展

イベント名	と き	と ころ	主 催 者
じばさん春まつり	4月8日(土)～9日(日)	防府市	山口防府地域 地場産センター

2017 じばさん夏の市	7月8日(土)～9日(日)	桐生市	桐生地域 地場産センター
35周年記念・全国 地場産品交流展	7月15日(土)～28日(金)	十日町市	十日町地域 地場産センター
三重開館30周年 記念・感謝セール	8月1日(火)～7日(月)	四日市市	三重北勢地域 地場産センター
鎌倉市姉妹都市 物産展	10月13日(金)～14日(土)	鎌倉市	足利の観光と 物産展実行委員会
開館25周年記念 全国地場産フェア	10月28日(土)～29日(日)	八戸市	八戸地域 地場産センター
地場産フェア2017 全国うまいもの市	11月11日(土)～12日(日)	防府市	山口防府地域 地場産センター
地場産フェア2017 センター交流展	11月11日(土)～12日(日)	福山市	備後地域 地場産センター
2017 じばさん冬の市	12月9日(土)～10日(日)	桐生市	桐生地域 地場産センター
平成29年度春の 山梨地場産まつり	2月23日(金)～25日(日)	甲府市	山梨県 地場産業センター

2. 足利工業製品展示会等出展支援受託事業

足利市内のものづくり企業が販路開拓、拡大、基盤強化のために出展する国内や海外展示会経費の一部を補助しました。

・工業製品展示会等出展補助

足利市内企業が展示会に出展する際に、その費用の一部を補助しました。

利用企業数：31企業・団体 43件

<公益目的事業4>

地域産業振興の活動拠点事業

1. 地域産業活動拠点事業

中小企業や中小企業の活動の活性化に資する活動を行う団体に、センターの会議室等を廉価な料金で貸し出しました。

また、利用者への利便性を図るため、施設の維持・管理を行いました。

(1) 会議室等貸出状況

① 貸出状況

(単位：人・件)

区 分	本 年 度		前 年 度		比 較 増 減		備 考
	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	

大ホール・商談ホール	14,981	185	17,803	223	△2,822	△38	公4・収2
視聴覚室	436	67	778	128	△342	△61	公4・収2
第1～3会議室	2,071	393	2,209	408	△138	△15	公4・収2
大会議室	2,765	185	2,064	163	701	22	公4・収2
研修室	3,587	260	3,170	258	417	2	公4・収2
特別会議室	410	36	328	32	82	4	公4・収2
和室	470	136	536	131	△66	5	公4・収2
小ホール	5,026	177	4,232	149	794	28	公4・収2
計	29,746	1,439	31,120	1,492	△1,374	△53	

② 目的別貸出状況

(単位：人・件)

区 分	本 年 度		前 年 度		比 較 増 減		備 考
	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	
会 議	4,333	265	4,767	248	△434	17	公4・収2
研 修 会	9,875	693	10,343	821	△468	△128	公4・収2
展 示 ・ 即 売	5,390	238	7,200	228	△1,810	10	公4・収2
大 会 ・ 式 典	2,060	58	3,122	75	△1,062	△17	公4・収2
そ の 他	8,088	185	5,688	120	2,400	65	公4・収2
計	29,746	1,439	31,120	1,492	△1,374	△53	

③ 使用料収入状況

(単位：円)

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較 増 減	備 考
会議室・ホール	8,769,883	10,148,432	△1,378,549	公4・収2
器 具	2,114,502	2,386,079	△271,577	公4・収2
常設展示場	201,603	263,379	△61,776	公3
組合事務所	344,625	591,668	△247,043	収1
レストラン	4,513,474	4,418,493	94,981	収1
計	15,944,087	17,808,051	△1,863,964	

<収益事業1>

事務所及びレストランへの施設貸付事業

1. 施設貸付事業

センター施設利用者、地域中小企業への便宜及び地域の経済団体等の円滑な運営のために施設の一部を事務所及びレストランとして貸し付けました。

(1) 貸付団体等

- ① 両毛ファッション協同組合
- ② レストラン鼓々里

(2) 使用料収入状況

公益目的事業 4-1 地域産業活動拠点事業の表③ 使用料収入状況に同じ。

<収益事業 2>

地方公共団体等への施設貸出事業

1. 施設貸出事業

地方公共団体やその関係団体の式典及び自治会等地域団体へ会議室や設備の貸出しを行いました。

(1) 会議室等貸出状況

- ① 貸出状況・② 目的別貸出状況・③ 使用料収入状況については、公益目的事業 4-1 地域産業活動拠点事業の表に同じ。